



2025年2月期 決算短信(日本基準)(連結)

2025年4月8日

上場会社名 タビオ 株式会社
コード番号 2668 URL <https://tabio.com/jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 越智 勝寛

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画部長

(氏名) 関 淑東

TEL 06-6632-1200

定時株主総会開催予定日 2025年5月22日

配当支払開始予定日

2025年5月23日

有価証券報告書提出予定日 2025年5月22日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2025年2月期の連結業績(2024年3月1日～2025年2月28日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年2月期	16,852	3.9	739	23.7	754	21.4	520	10.8
2024年2月期	16,220	6.3	598	17.9	621	17.4	469	102.0

(注) 包括利益 2025年2月期 569百万円 (12.4%) 2024年2月期 650百万円 (161.6%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年2月期	76.62		11.2	9.3	4.4
2024年2月期	69.06		11.1	8.1	3.7

(参考) 持分法投資損益 2025年2月期 百万円 2024年2月期 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年2月期	8,522	4,831	56.7	711.46
2024年2月期	7,680	4,471	58.2	658.01

(参考) 自己資本 2025年2月期 4,831百万円 2024年2月期 4,471百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年2月期	950	252	180	2,065
2024年2月期	356	865	560	1,538

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年2月期		0.00		30.00	30.00	203	43.4	4.8
2025年2月期		0.00		30.00	30.00	203	39.2	4.4
2026年2月期(予想)		0.00		30.00	30.00			

3. 2026年2月期の連結業績予想(2025年3月1日～2026年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,122	1.6	803	8.5	809	7.2	491	5.6	72.31

注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 有

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

期末自己株式数

期中平均株式数

2025年2月期	6,813,880 株	2024年2月期	6,813,880 株
2025年2月期	23,290 株	2024年2月期	17,731 株
2025年2月期	6,788,131 株	2024年2月期	6,796,825 株

(参考)個別業績の概要

2025年2月期の個別業績(2024年3月1日～2025年2月28日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年2月期	16,460	3.3	630	24.2	745	31.0	522	25.0
2024年2月期	15,940	5.8	507	17.2	568	13.1	417	103.5

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年2月期	77.00	
2024年2月期	61.50	

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年2月期	8,182	3,933	48.1	579.32
2024年2月期	6,828	3,638	53.3	535.36

(参考) 自己資本 2025年2月期 3,933百万円 2024年2月期 3,638百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見直し等に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)5ページ「(5)今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	4
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	4
(4) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	5
(5) 今後の見通し	5
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	6
3. 連結財務諸表及び主な注記	7
(1) 連結貸借対照表	7
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	9
(3) 連結株主資本等変動計算書	11
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	13
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	14
(継続企業の前提に関する注記)	14
(会計上の見積りの変更)	14
(セグメント情報等)	15
(1株当たり情報)	16
(重要な後発事象)	16

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、資源価格の高騰や為替の影響による物価上昇、ウクライナや中東における地政学リスク等の不安定な状況が続いているものの、賃上げの継続傾向やインバウンド需要等の要因により、景気は緩やかな回復基調にあります。

国内の衣料品販売市場では、エネルギー価格や原材料価格の高騰による物価上昇が継続し、消費者の節約志向の高まりから個人消費の減速が懸念される等、依然として先行き不透明な状況であります。

このような状況の中で当グループは、世界的なブランディング向上施策を実施し、新しいお客様への認知度を高め、潜在顧客の発掘と既存顧客のロイヤリティ向上に取り組んでおります。

(国内専門店事業)

国内専門店事業におきましては、『靴下屋』40周年を記念したアニバーサリーイヤーとしてブランドのさらなる飛躍を目指し、さまざまなプロモーション活動を展開してまいりました。中でもアーティストの木村カエラ氏を公式アンバサダーに迎え、限定コラボレーション商品の発売を行ったことは、ブランドイメージを刷新し、新たな顧客層の開拓につながる大きな一歩となりました。

また『Tabio』では「11.11くつしたの日」に向けて日本靴下協会の参加企業と協力し、POPUPイベントを開催いたしました。日本靴下協会に所属する企業の商品を一堂に集めることにより靴下業界全体の活性化、ブランドの認知度向上により新たな顧客層を獲得することができました。

以上の結果、「国内専門店事業」の売上高は127億29百万円（前年同期比0.2%増）となりました。

(国内EC事業)

国内EC事業におきましては、アフィリエイトによる商品紹介を行ったことにより多くのユーザーに効果的にリーチできたことでECモールへの流入を生み出すことができました。また自社モールの検索機能を強化したことで、キーワード検索の精度、検索結果の表示速度が向上し、お客様が必要な商品をより簡単に見つけられるようになり、購入までのプロセスが一層便利になりました。さらに商品写真の改善を実施いたしました。イメージがしやすいようコーディネート写真を増やし、サムネイルには商品特徴のアイコンを追加いたしました。これらの施策を通じて、売上の増加につなげることができました。

以上の結果、「国内EC事業」の売上高は20億79百万円（前年同期比10.1%増）となりました。

(海外・スポーツ卸事業)

海外事業では、アジア市場において中国では新たに6店舗をオープンいたしました。EC・SNSの商品を中心に中国生産を強化し、SNS・REDをメインに売上貢献いたしました。韓国では2店舗目をオープンした他、済州島でのマラソン大会にマラソンブースを初出店するなど、認知度の向上に努めました。

スポーツ卸事業におきましては、コロナ後の全国的なマラソン大会の拡大は少し落ち着きを見せましたがランニングソックスの需要は依然として高水準を維持しております。またフットボールソックスが引き続き全体の売上に貢献し、ベースボールソックスの新商品投入で展開店舗を拡大いたしました。

以上の結果、「海外・スポーツ卸事業」の売上高は20億42百万円（前年同期比25.5%増）となりました。

出退店状況におきましては、フランチャイズチェーン店11店舗、直営店5店舗の新規出店と、フランチャイズチェーン店9店舗、直営店10店舗の退店により、当連結会計年度末における店舗数は、フランチャイズチェーン店119店舗（海外代理商による35店舗を含む）、直営店149店舗（海外4店舗を含む）、合計268店舗となりました。

利益面におきましては、店舗等の原状回復義務として計上していた資産除去債務について、直近の実績等の新たな情報の入手に伴い、見積額の変更を行った結果、減価償却費112百万円を計上しております。また、固定資産の減損会計の適用を行った結果、減損損失136百万円を計上いたしました。

以上の結果、当連結会計年度の売上高は16,852百万円（前年同期比3.9%増）、営業利益739百万円（前年同期比23.7%増）、経常利益754百万円（前年同期比21.4%増）、親会社株主に帰属する当期純利益520百万円（前年同期比10.8%増）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産、負債及び純資産の状況)

当連結会計年度末における総資産は、現金及び預金526百万円、商品155百万円、繰延税金資産92百万円の増加があったこと等により、前連結会計年度末と比べて841百万円増加し、8,522百万円となりました。

負債については、1年内返済予定の長期借入金56百万円、賞与引当金43百万円の減少がありましたが、電子記録債務131百万円、長期借入金248百万円、固定負債の資産除去債務141百万円の増加があったこと等により、前連結会計年度末と比べて482百万円増加し、3,690百万円となりました。

純資産については、配当金の支払203百万円ありましたが、親会社株主に帰属する当期純利益520百万円の計上があったこと等により、前連結会計年度末と比べて359百万円増加し、4,831百万円となりました。

その結果、自己資本比率は前連結会計年度末の58.2%から56.7%に減少しました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ526百万円増加し、当連結会計年度末には、2,065百万円（前年同期比34.3%増）となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、棚卸資産の増加154百万円があったものの、税金等調整前当期純利益581百万円、減価償却費384百万円、仕入債務の増加137百万円の計上があったこと等により、950百万円（前年同期比594百万円の増加）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出106百万円、無形固定資産の取得による支出73百万円があったこと等により、△252百万円（前年同期比612百万円の増加）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入れによる収入500百万円があったものの、長期借入金の返済による支出308百万円、配当金の支払額203百万円があったこと等により、△180百万円（前年同期比380百万円の増加）となりました。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2021年2月期	2022年2月期	2023年2月期	2024年2月期	2025年2月期
自己資本比率 (%)	51.4	51.5	52.0	58.2	56.7
時価ベースの自己資本比率 (%)	92.6	89.4	97.5	106.2	97.5
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	—	1.3	1.5	2.0	1.0
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	—	173.8	135.8	70.7	126.8

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注1) 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

(注2) 株式時価総額は、期末株価終値×自己株式控除後の期末発行済株式数により算出しております。

(注3) キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

(注4) 有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(注5) 2021年2月期のキャッシュ・フロー対有利子負債比率及びインタレスト・カバレッジ・レシオについては、「営業活動によるキャッシュ・フロー」がマイナスであるため記載しておりません。

(4) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

利益配分につきましては、安定した配当を継続的に実施することを基本に、当該期及び今後の業績・財政状態や今後の事業展開等を総合的に勘案して、決定する方針を採っております。

「1. 経営成績等の概況 (1) 当期の経営成績の概況 ①当連結会計年度の経営成績」の記載にもある通り、当連結会計年度の経営成績は増収増益となりましたが、当期の剰余金の配当につきましては、上記の基本方針を踏まえ、前期と同額の1株につき30円(年間)を予定しております。

また、内部留保資金につきましては、今後の事業展開に向けた財務体質の強化を図りつつ、強固な事業基盤の構築に向けた戦略的投資を行い、当グループの競争力を向上させることによって、収益力と1株当たり当期純利益額の確保に繋げていく所存です。

なお、次期の剰余金の配当につきましては、上記の基本方針と今後の業績見通しを勘案し、1株につき30円(年間)を予定しております。

(5) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、訪日外国人客数の増加、国内消費の二極化、調達コストの上昇圧力など、市場の変化を的確に捉え柔軟に対応することが求められるものと予測されます。

このような状況の中で当グループは、①既存商品×新規販路、②新規商品×新規販路の開拓など挑戦的な取り組みで成長基盤の構築を目指し、以下の重点戦略を推進してまいります。

(1) 商品戦略の最適化

WEBで顧客の共感を呼ぶストーリー性豊かな商品開発へシフトし、オンライン訴求力の低い商品は積極的に整理・削減します。商品ブランドの統一によってラインナップを最適化し、顧客の共感を得られる商品に販売促進費を集中的に投下することで、ヒット商品の創出を強化します。また、商品数を削減して生まれたリソースは、新ブランドの開発による高付加価値商品の展開や、新規販路の開拓に振り向け、顧客層の多様化を実現してまいります。

(2) 靴下業界における協業推進

株式会社ナイガイが有する世界的認知度の高いブランドのクロスセルを強化し、国内の新規顧客およびインバウンドの獲得をより一層強化してまいります。また、今秋には株式会社ナイガイと『Tabio』との協業新規業態を首都圏に出店予定となっており、両社の持つ商品を選定・編集することで、お客様にとって新鮮かつ魅力的な商品提案を継続的に実施してまいります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際財務報告基準（IFRS）の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年2月29日)	当連結会計年度 (2025年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,538,422	2,065,418
受取手形	7,843	13,465
売掛金	716,090	729,708
商品	864,695	1,020,173
貯蔵品	654	351
その他	188,652	166,419
貸倒引当金	△1,274	△737
流動資産合計	3,315,085	3,994,799
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,907,806	1,245,647
減価償却累計額	△1,362,117	△709,042
建物及び構築物（純額）	545,688	536,605
機械装置及び運搬具	55,967	71,938
減価償却累計額	△55,121	△57,355
機械装置及び運搬具（純額）	845	14,583
土地	1,601,791	1,601,791
リース資産	630,410	691,837
減価償却累計額	△451,969	△492,329
リース資産（純額）	178,440	199,508
建設仮勘定	12,208	6,455
その他	503,977	523,984
減価償却累計額	△434,076	△453,570
その他（純額）	69,901	70,414
有形固定資産合計	2,408,876	2,429,358
無形固定資産		
ソフトウェア	257,983	234,918
ソフトウェア仮勘定	5,364	975
その他	64,182	67,026
無形固定資産合計	327,529	302,920
投資その他の資産		
投資有価証券	411,085	387,450
差入保証金	1,036,879	1,059,825
繰延税金資産	126,988	219,855
退職給付に係る資産	-	72,470
その他	53,803	55,475
投資その他の資産合計	1,628,756	1,795,077
固定資産合計	4,365,162	4,527,356
資産合計	7,680,247	8,522,156

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年2月29日)	当連結会計年度 (2025年2月28日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	409,196	415,581
電子記録債務	477,829	609,720
1年内返済予定の長期借入金	223,169	167,010
リース債務	113,118	134,821
未払費用	309,697	310,737
未払法人税等	130,948	134,095
賞与引当金	254,836	211,094
契約負債	43,651	47,632
資産除去債務	4,074	8,852
その他	330,520	360,877
流動負債合計	2,297,042	2,400,424
固定負債		
長期借入金	118,066	366,366
リース債務	264,943	281,161
退職給付に係る負債	73,589	43,235
資産除去債務	307,914	449,126
その他	146,723	150,598
固定負債合計	911,237	1,290,487
負債合計	3,208,280	3,690,912
純資産の部		
株主資本		
資本金	414,789	414,789
資本剰余金	92,525	93,497
利益剰余金	3,781,572	4,097,766
自己株式	△18,820	△26,625
株主資本合計	4,270,066	4,579,426
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△4,009	△20,416
為替換算調整勘定	△4,603	4,456
退職給付に係る調整累計額	210,513	267,777
その他の包括利益累計額合計	201,900	251,817
純資産合計	4,471,966	4,831,243
負債純資産合計	7,680,247	8,522,156

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)	当連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)
売上高	16,220,763	16,852,068
売上原価	7,047,931	7,362,790
売上総利益	9,172,831	9,489,278
販売費及び一般管理費	8,574,639	8,749,499
営業利益	598,192	739,778
営業外収益		
受取利息	208	348
受取配当金	3,090	6,843
仕入割引	10,685	7,568
固定資産賃貸料	1,799	1,616
為替差益	5,280	-
受取補償金	1,656	2,383
その他	6,706	6,564
営業外収益合計	29,427	25,325
営業外費用		
支払利息	5,036	7,258
為替差損	-	1,775
その他	1,062	1,353
営業外費用合計	6,098	10,387
経常利益	621,521	754,717
特別損失		
固定資産除売却損	5,522	726
賃貸借契約解約損	3,907	-
役員特別功労金	-	36,000
減損損失	82,263	136,538
特別損失合計	91,692	173,264
税金等調整前当期純利益	529,828	581,452
法人税、住民税及び事業税	131,347	167,875
法人税等調整額	△70,874	△106,500
法人税等合計	60,472	61,374
当期純利益	469,356	520,078
非支配株主に帰属する当期純利益	-	-
親会社株主に帰属する当期純利益	469,356	520,078

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)	当連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)
当期純利益	469,356	520,078
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4,009	△16,407
為替換算調整勘定	2,164	9,060
退職給付に係る調整額	182,930	57,263
その他の包括利益合計	181,085	49,916
包括利益	650,442	569,994
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	650,442	569,994
非支配株主に係る包括利益	-	-

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	414,789	92,424	3,515,914	△24,805	3,998,323
当期変動額					
剰余金の配当			△203,698		△203,698
親会社株主に帰属する当期純利益			469,356		469,356
自己株式の取得				△5,212	△5,212
自己株式の処分				11,196	11,196
自己株式処分差益		100			100
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	100	265,657	5,984	271,743
当期末残高	414,789	92,525	3,781,572	△18,820	4,270,066

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	-	△6,768	27,582	20,814	4,019,137
当期変動額					
剰余金の配当				-	△203,698
親会社株主に帰属する当期純利益				-	469,356
自己株式の取得				-	△5,212
自己株式の処分				-	11,196
自己株式処分差益				-	100
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△4,009	2,164	182,930	181,085	181,085
当期変動額合計	△4,009	2,164	182,930	181,085	452,829
当期末残高	△4,009	△4,603	210,513	201,900	4,471,966

当連結会計年度(自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	414,789	92,525	3,781,572	△18,820	4,270,066
当期変動額					
剰余金の配当			△203,884		△203,884
親会社株主に帰属する当期純利益			520,078		520,078
自己株式の取得				△25,229	△25,229
自己株式の処分				17,423	17,423
自己株式処分差益		971			971
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	-	971	316,193	△7,805	309,360
当期末残高	414,789	93,497	4,097,766	△26,625	4,579,426

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	△4,009	△4,603	210,513	201,900	4,471,966
当期変動額					
剰余金の配当				-	△203,884
親会社株主に帰属する当期純利益				-	520,078
自己株式の取得				-	△25,229
自己株式の処分				-	17,423
自己株式処分差益				-	971
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△16,407	9,060	57,263	49,916	49,916
当期変動額合計	△16,407	9,060	57,263	49,916	359,276
当期末残高	△20,416	4,456	267,777	251,817	4,831,243

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)	当連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	529,828	581,452
減価償却費	246,882	384,000
減損損失	82,263	136,538
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1,790	△536
賞与引当金の増減額 (△は減少)	118,732	△43,742
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	11,301	△20,336
受取利息及び受取配当金	△3,299	△7,192
支払利息	5,036	7,258
固定資産除売却損益 (△は益)	5,522	726
売上債権の増減額 (△は増加)	△17,790	△19,148
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△200,578	△154,585
仕入債務の増減額 (△は減少)	△270,972	137,076
契約負債の増減額 (△は減少)	656	3,824
その他の資産の増減額 (△は増加)	△48,422	71,579
その他の負債の増減額 (△は減少)	43,996	18,715
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△71,731	24,199
小計	429,636	1,119,831
利息及び配当金の受取額	3,299	7,192
利息の支払額	△5,041	△7,496
法人税等の支払額	△71,652	△168,927
営業活動によるキャッシュ・フロー	356,242	950,598
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△357,197	△106,579
有形固定資産の除却による支出	△21,507	△36,798
有形固定資産の売却による収入	4,386	0
無形固定資産の取得による支出	△91,602	△73,431
投資有価証券の取得による支出	△416,860	△200,000
投資有価証券の売却による収入	-	200,000
その他の支出	△27,215	△71,831
その他の収入	44,409	35,933
投資活動によるキャッシュ・フロー	△865,587	△252,708
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	-	500,000
長期借入金の返済による支出	△219,244	△308,342
自己株式の取得による支出	△5,212	△25,229
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△132,677	△142,645
配当金の支払額	△203,467	△203,968
財務活動によるキャッシュ・フロー	△560,601	△180,185
現金及び現金同等物に係る換算差額	6,636	9,291
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,063,309	526,996
現金及び現金同等物の期首残高	2,601,731	1,538,422
現金及び現金同等物の期末残高	1,538,422	2,065,418

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

(資産除去債務の見積額の変更)

店舗等の不動産賃貸借契約等に伴う原状回復義務として計上していた資産除去債務について、直近の原状回復費用実績等の新たな情報の入手に伴い、見積額の変更を行っております。

この見積りの変更による増加額152,209千円を変更前の資産除去債務残高に加算するとともに、同時に計上した有形固定資産について減価償却費112,737千円、減損損失18,074千円を計上しております。

その結果、営業利益及び経常利益が112,737千円減少し、税金等調整前当期純利益が130,811千円減少しております。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

当グループが、靴下に関する事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(関連情報)

前連結会計年度(自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)

1 製品及びサービスごとの情報

当グループが、靴下に関する事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えているため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦の所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)

1 製品及びサービスごとの情報

当グループが、靴下に関する事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えているため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦の所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

当グループが、靴下に関する事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

当グループが、靴下に関する事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)	当連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)
1株当たり純資産額	658.01円	711.46円
1株当たり当期純利益	69.06円	76.62円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)	当連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	469,356	520,078
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	469,356	520,078
普通株式の期中平均株式数(千株)	6,796	6,788

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2024年2月29日)	当連結会計年度 (2025年2月28日)
純資産の部の合計額(千円)	4,471,966	4,831,243
普通株式に係る純資産額(千円)	4,471,966	4,831,243
普通株式の発行済株式数(千株)	6,813	6,813
普通株式の自己株式数(千株)	17	23
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普 通株式の数(千株)	6,796	6,790

(重要な後発事象)

該当事項はありません。